

# 桑本 裕二



教授

KUWAMOTO Yuji

所属…人間形成教育センター

URL <http://misc.kankyo-u.ac.jp/~kuwamoto>

E-Mail [kuwamoto@kankyo-u.ac.jp](mailto:kuwamoto@kankyo-u.ac.jp)

## Profile

■ **主な担当科目** 英文作成 1、2、インテンシブ・イングリッシュ 2、4

### ■ 研究者略歴

|                  |  |
|------------------|--|
| 1992 (平成 4) 年 3月 | 東北大学文学部言語学専攻卒業                         |
| 1994 (平成 6) 年 3月 | 東北大学大学院文学研究科博士前期課程修了 (言語学専攻分野)、修士 (文学) |
| 1997 (平成 9) 年 3月 | 東北大学大学院文学研究科博士後期課程修了 (言語学専攻分野)、博士 (文学) |
| 2000 (平成12) 年10月 | 秋田工業高等専門学校人文科学系講師                      |
| 2006 (平成18) 年 7月 | 秋田工業高等専門学校人文科学系助教授                     |
| 2007 (平成19) 年 4月 | 秋田工業高等専門学校人文科学系准教授                     |
| 2016 (平成28) 年 4月 | 公立鳥取環境大学人間形成教育センター教授                   |

## Research

■ **取得学位** 博士 (文学) (東北大学)

■ **専門分野** 言語学、音韻論

■ **現在の研究テーマ** ・分節音の共鳴性と音節構造について  
 ・鳥取県倉吉方言 (中部方言) の音韻研究  
 ・小・中・高校の英語教員に対する英語発音指導法の開発および英語教育への応用

■ **所属学会** 日本語学会、日本音声学会、日本音韻論学会、日本語学会

■ **資格** 実用英語技能検定準1級、TOEICスコア815点、高等学校教諭一種免許 (外国語 (英語))、日本漢字能力検定準1級

## Data

### ■ 研究等活動

#### 【著書】

- ・『大学・高専・短大生のための英文法再入門』(編著)、2019年、開拓社
- ・『改訂版 小学校英語 発音のフシギ from いんぐりっしょ to English』、2017年、秋田魁新報社
- ・『最新英語学・言語学用語辞典』(共著、項目分担執筆)、2015年、開拓社
- ・『小学校英語の発音と指導—iPadアプリ「白柴さくらのえいごカルタ」読本—』(共著)、2015年、開拓社
- ・『小学校英語 発音のフシギ from いんぐりっしょ to English』、2011年、秋田魁新報社
- ・『若者ことば 不思議のヒミツ』、2010年、秋田魁新報社

#### 【論文】

- ・『鳥取県倉吉方言におけるア段長音の派生と分布について』『東北大学言語学論集』第26号
- ・『周辺からコアへ：若者ことば・方言から言語をながめる』2017年、『東北大学言語学論集』第26号
- ・『/sC/頭子音結合のゲルマン語・ロマンス語における表出』2016年、『東北大学言語学論集』第25号
- ・『若者ことばは通時変化を確認できるか—テレビドラマのデータベース作成とその分析結果より—』2016年『コーパスからわかる言語変化・変異と言語理論』、開拓社
- ・『鳥取県倉吉方言における平板型アクセントの忌避』、2016年、『現代音韻論の動向 日本音韻論学会20周年記念論文集』(日本音韻論学会編)、開拓社
- ・『鳥取県倉吉方言における地名のアクセント—尾高型アクセントに注目して—』(共著)、2016年、『東北大学言語学論集』第24号
- ・『若者ことばの通時研究のための連続テレビドラマのデータベース利用の有効性について』、2016年、『秋田工業高等専門学校研究紀要』第51号
- ・『鳥取県倉吉方言における芸能人の名前等のアクセント—メディア経由の標準語アクセントの方言化—』、2015年、『現代の形態論と音声学・音韻論の視点と論点』、開拓社
- ・『鳥取県倉吉方言における苗字のアクセント—東京アクセントと異なるものの分布と変化—』(共著)、2015年、『音韻研究』第18号 (日本音韻論学会)
- ・『スワヒリ語における/NC/子音連続の音節化について』、2014年、『東北大学言語学論集』第23号
- ・『若者ことばにおける曖昧表現の形態および意味構造の変異について—テレビドラマのデータベースの通時研究への利用を目指して—』、2014年、『秋田工業高等専門学校研究紀要』第49号
- ・"Interrelation between onset cluster sequences and the sonority hierarchy in English," 2013, Tohoku Studies in Linguistics, no. 22
- ・『クメール語における頭子音連続の序列について』、2012年、『東北大学言語学論集』第22号
- ・『発音指導に主眼をおいた「英語LL演習」の実践』、2012年、『秋田工業高等専門学校研究紀要』第47号

#### 【報告書】

- ・『平成22年度～平成24年度科学研究費補助金 基盤研究 (B) 課題番号 22320100 平成24年度分研究成果報告書「小学校英語活動支援のための大学リソース活用モデル構築」』(共著)、2013年、横浜国立大学
- ・『平成22年度～平成24年度科学研究費補助金 基盤研究 (B) 課題番号 22320100 平成23年度分研究成果報告書「小学校英語活動支援のための大学リソース活用モデル構築」』(共著)、2012年、横浜国立大学

### ■ 社会貢献活動

- ・講演会主催：講師小矢野哲夫「倉吉方言の文末詞「ダン」の機能—談話展開の観点から—」2019年3月17日、於倉吉未来中心
- ・講演会主催：講師桑本裕二「倉吉方言の「？」—「何だかようわからんたいな」に応じてみる—」2018年9月15日、於倉吉未来中心
- ・平成29年度教員免許状更新講習「英語授業における発音を見直そう!」、2018年8月7日
- ・鳥取県立倉吉西高等学校S3チャレンジ(人文) グループ個人研究発表会ゲストコメンテーター、2018年7月12日
- ・講演「倉吉のことば・倉吉で使うことば」誓願寺の集い講演、2018年7月7日、於誓願寺 (鳥取県倉吉市)
- ・講演「地域文化を支える倉吉方言—民衆の意識と学術研究をつなぐもの—」曹洞宗鳥取県宗務所第四教区護持会平成30年度総会講演会、2018年4月20日、於大学院 (鳥取県倉吉市)
- ・講演会主催：講師福光優一郎「倉吉方言の待遇表現～聞いてごしららんかえ～」2018年3月31日、於倉吉交流プラザ
- ・平成29年度NHK杯全国高校放送コンテスト出展作品への電話取材2件 (山梨県立甲府東高等学校、福井県立羽水高等学校)
- ・講演会主催：講師小矢野哲夫「倉吉方言の言いさし文—行くけえ。知らんに。—」2017年10月22日、於倉吉交流プラザ
- ・平成29年度教員免許状更新講習「英語授業における発音を見直そう!」、2017年8月4日
- ・鳥取県立倉吉西高等学校S3チャレンジ(人文) グループ個人研究発表会ゲストコメンテーター、2017年7月20日
- ・『周辺からコアへ：若者ことば・方言から言語をながめる』2017年6月9日、滋賀大学経済学部講演会、於滋賀大学彦根キャンパス
- ・講演会主催：講師桑本裕二「倉吉のイントネーションの妙—なにがうちらを安心させるか—」2017年6月3日、於鳥取県立倉吉未来中心
- ・講演会主催：講師小矢野哲夫「が、がぁ、がな、がん—倉吉方言の文末表現の一端—」2017年2月18日、於鳥取県立倉吉未来中心
- ・「エブリワン NEWSそこが知り隊「止まらない! 若者言葉」」2016年9月23日、日本海テレビ出演
- ・平成28年度教員免許状更新講習「英語に役立つ音声指導法」、2016年8月5日
- ・鳥取県立倉吉西高等学校S3チャレンジ(人文) グループ個人研究発表会ゲストコメンテーター、2016年7月14日
- ・『若者ことばから現代日本語を考える—語彙分析、通時変化を通じて—』、2013年9月7日、秋田にほんごの会学習会講演
- ・『鳥取ひとと往来』、2011年9月24日、『讀賣新聞』鳥取版、取材記事掲載
- ・「ご近所わいど 今日もハレルヤ」、2010年9月8日、BSS山陰放送ラジオ電話出演